

【レジメン名】

アテゾリズマブ療法(維持療法)

【適応疾患】

小細胞肺癌 進行・再発 術前補助 術後補助

【インターバル日数】

1 コース 21 日

【使用抗癌剤】

一般名/ 略号	投与方法	投与時間	投与日
アテゾリズマブ/Atezolizumab 1200mg/body	点滴静注	初回 60 分 (30 分に短縮可)	day1

【注射スケジュール】

薬品名	投与量	目的	手技	点滴時間	d1	d2	...	d21	d1
生理食塩液	50mL	ルート確保	点滴静注	10 分	↓				↓
生理食塩液 テセントリク	250mL 1200mg/body	抗癌剤	点滴静注	初回 60 分 30 分短縮可	↓				↓
生理食塩液	50mL	ルートフラッシュ	点滴静注	10 分	↓				↓

【副作用】

主な副作用は、疲労 24 例(12.1%)、好中球減少 23 例(11.6%)、食欲減退 22 例(11.1%)、血小板減少 19 例(9.6%)、悪心 18 例(9.1%)、甲状腺機能低下症 18 例(9.1%)、貧血 17 例(8.6%)、下痢 12 例(6.1%)、便秘 12 例(6.1%)、発疹 12 例(6.1%)等

国際共同第I/III相臨床試験(IMpower133試験)における発現状況



注1) 本集計には因果関係が否定された症例も含まれております。また、本集計に示した間質性肺疾患等の副作用は複数の事象によって一つの副作用が定義されております。各カテゴリに含まれる事象名については、P10以降の各々の発現状況の表にてご確認ください。